

金城学院大学
マルチメディアセンター

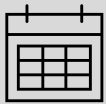


たより

T・A・S・A頼り



Topic：提出するデータが開けるか確認しよう



スケジュール：2021年1月1日～31日



TiPS！：拡張子とは？, Word データを PDF にしよう



私とコンピュータ：国際情報学部 後藤昌人先生



TASA に質問しよう！



マルチメディアセンターからのお知らせ



スケジュール：2021年1月

PC 利用について

- ・オープン PC (W2-B101)：9:10～16:35 (月曜日～金曜日／1限～4限)
- ・N1-208：9:10～16:35 (火曜日・木曜日／1限～4限のうち授業が無いコマ) ※月曜日・水曜日・金曜日は授業のため利用できません。

※1日1回 2コマまで利用可能、学生証が必要です。

印刷について

- ・カラー印刷：9:10～16:35 (月曜日～金曜日／1限～4限)
※薬学部生はカラー印刷ができません。
- ・モノクロ印刷：8:00～20:00 (月曜日～土曜日／常時開放)
※2020年度から卒業年次・大学院生も印刷枚数制限1日50枚

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|--------------------------------|---------|----|----|----|----------------|--------------------------------|
| 12/27~1/6 冬期休暇 | | | | | 1 | 2 |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 モノクロ印刷のみ 利用可 |
| 10 | 11 成人の日 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 大学入学 共通テストのため 立入禁止 |
| 17 大学入学 共通テストのため 立入禁止 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 後期授業 最終日 | 23 モノクロ 印刷のみ 利用可 |
| 24/31 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 モノクロ 印刷のみ 利用可 |



自習予約をしたら、忘れないようにココに書き込もう！



Topic：提出するデータが開けるか確認しよう

先月号では大事なデータの保存方法をご紹介致しました。今回は、課題を提出する前にもう一度提出物の確認をすることについてお話します。

①そのファイルが最新のものであるかを確認しましょう。いくつも似たような名前でファイルを保存していると、間違えて古いファイルを提出してしまう可能性があります。

ファイルの情報を見ると、「更新日時／最後に開いた日」が確認できます。

②もう一度ファイルを開き、きちんと開くことができるか、また開いたついでに指定されたファイル形式が正しいかについても確認しましょう。

教員に指示された通りに表紙をつけましたか？誤字脱字はありませんか？

③提出した課題をダウンロードし、再度開けるかをチェックしましょう。

manaba に提出したデータは自分でもダウンロードすることができます。

ダウンロードをして、再度ファイルを開いてみましょう。



次の3点を習慣化しましょう。

- 最新のデータですか？更新日時を確認しましょう。
- 指定された形式は守っていますか？誤字脱字はありませんか？
- どのPCでも正常に開くことができますか？



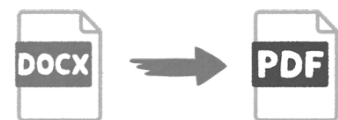
💡 TIPS! :

拡張子とは？

拡張子とは、ファイル名の後ろに続く ピリオドから始まる文字列を指します。これによって、そのデータがどのような種類のものであるのかがわかります。例えば、.docx という拡張子を見たら「これは Word ファイルだな」といったようにわかるのです。もしこの文字列を消してしまうと、ファイルを正しく開くことができなくなります。（拡張子を非表示に設定することは可能です。）また拡張子には様々な種類があります。文書ファイル、音楽ファイル、動画ファイル、圧縮ファイルなどが代表的なものとして挙げられます。



Word データを PDF にしよう



それでは、拡張子を指定してファイルを書き出してみましよう。

今回は Word で作成したものを PDF 形式で書き出します。

- ① Word の【ファイル】から【名前を付けて保存】をクリックし、保存先を選択するウィンドウを出します。
- ② ファイル名の下にある【ファイルの種類】から【PDF】を選択します。
- ③ 【保存】をクリックすると、指定した保存先に PDF ファイルが作成されます。



私とコンピュータ



後藤昌人先生にインタビュー



国際情報学部 国際情報学科

専門：社会情報学／情報デザイン／映像教育

行政や企業と連携して、通常フォーカスされないような地域の魅力や人の情報を掘り起こし、音声や映像コンテンツとして外部に発信しています。

Q1. コンピュータとの出会いを教えてください。

小学生の頃、親の仕事の都合でアメリカにいたのですが、現地の学校の各教室に Macintosh が 1 台ずつ置いてあり、自由に触ることができました。その時から自分のコンピュータを夢見ても小遣いを貯め始め、大学生の頃に NEC 社の VALUESTAR PC98 を購入しました。自分の PC を手に入れてからは、カスタマイズするための部品を求めて滋賀から大須に車で通っていました。



Q2. コンピュータとの印象深いエピソードを教えてください。

大学院生時代には自分で PC を作るようになっていたのですが、次第に親や友達の方も作るようになり、最終的には研究室のコンピュータまで自作していました。与えられた予算で、部品を調達し、10 台程作り上げました。コンピュータを始めたきっかけは、『フライトシュミレータ』というソフトウェアでしたが、コンピュータをカスタマイズしたり、自作したりするようになってからはハードウェアの方に興味を持つようになりました。ただ、コンピュータ自体を使って何かをしたいのではなく、あくまでもコンピュータは目的を実現する手段として魅力的であるという考え方は今も変わりません。



Q3. 普段使っているアプリやデバイスを教えてください。
また、どんな風に使っていますか？

メインデバイス：MacBook Pro 13 インチ、iMac 27 インチ 5K、iPad Pro
サブデバイス：iPhone8（iPhone12 Pro に機種変更予定）

アプリ：Flightradar24

世界中を飛んでいる飛行機の情報をもろで管制官のように知れるアプリです。空を見上げた時に、頭上を飛んでいった飛行機を検索すると楽しいです。



Q4. 気になっている技術やガジェットがあれば教えてください。

強いていうのなら、iPhone12 Pro/Max に搭載された『LiDAR スキャナ』が気になっています。この iPhone のカメラを 3D スキャナのように使う機能を多くの人々が手に入れた時、次に何が起こるか楽しみです。

ただ、最近はワクワクするような技術がありません…。社会全体を見渡し、技術が社会に役立つようにデザインできる人、また考えることができる人が出てくると良いですね。



Q5. （PC 教室を使用する）担当授業について教えてください。

担当授業名：3DCG 技術、デジタルコンテンツ技術（N1 スタジオ）

3DCG 技術では、CG ソフト『MAYA』を使い、CG 作業の一連のプロセスを学びます。またデジタルコンテンツ技術では、N1 棟のスタジオを利用して番組を制作します。番組の企画から撮影、編集までを学ぶことができます。このスタジオの機能をフルに使うことができる授業はこれだけです。

知識・技術も大切ですが、是非僕の授業では「考え方やモノの見方」についても学んで欲しいと思っています。



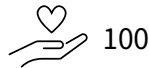


TASA に質問しよう！ TASA がよく受ける質問にお答えします！



Q8. ホチキスを貸して下さい。

A8. 申し訳ないのですが、マルチメディアセンターでは文房具の貸し出しは行っておりません。



Q9. PC を利用するついでにスマホの充電をしても良いですか？

A9. PC を利用する場合であっても充電は禁止です。スマホやタブレットの充電は N1、N2、W2、W3 棟、図書館の充電スポットをご利用ください。



Q10. 勝手に大文字で入力されてしまいます。

(合っているはずのパスワードが間違っていると表示されます。)

A10. 『Caps Lock キー』がオンになっている可能性があります。このキーがオンになっていると、キーボードのどこかのライト（キーボードによって異なります）が点灯しているはずです。確認してみてください。

またこのキーをオフにするには、『Shift キー』を押しながら『Caps Lock キー』を押してください。





マルチメディアセンターからのお知らせ

春休み中に PC のデータを消去します

PC 教室内 Mac のデータを消去します。Mac 内に大切なデータがある方は、後期授業最終日 2021 年 1 月 22 日（金） までに、バックアップをご自分の USB メモリや K ドライブに取っておいてください。バックアップの取り方については、『TA・SA 頼り（2020 年 12 月号 Topic）』¹をご参照ください。



TASA に質問しよう！

もし PC やマルチメディアセンターに関することでわからないことがある方は、コンピュータ準備室に直接来ていただくか、メールでご質問ください²。TASA もしくはマルチメディアセンター職員がお答えいたします。

（対応時間はマルチメディアセンターの開館時間中です。）

メール宛先：mmcinfo@kinjo-u.ac.jp

メールには、①所属学部学科 ②氏名 ③質問事項をご記載ください。



¹ バックナンバーはマルチメディアセンター学外サイトからも見るができます。

² その時の Q&A は個人が特定できない形で『TA・SA 頼り』でも取り上げさせていただく場合がございます。